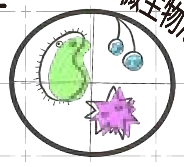
コンポスト

こんな方におすすめ

- 落ち葉や雑草が多い
- キエーロより多くのものを資源化したい
- 畑や花壇に入れる土がほしい
- ニオイや虫はちょっとくらいだったら…

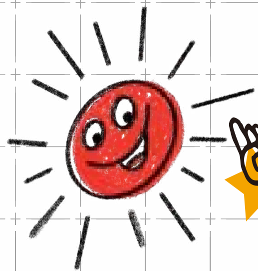
落ち葉や生ごみはわたしたちのゴハンです
発酵分解していくよ！

土の中の微生物たち



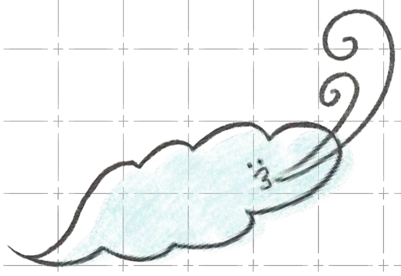
初めに

設置場所確認 よしっ！



日当たり良し！

コンポスト内の
温度が高くなると分解がはやいです



風通し良し！

直接土の上良し！

底なしです
地面を掘って埋めるのがおすすめ！

水はけ良し！

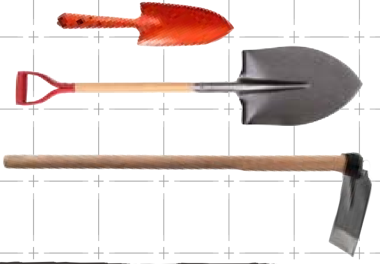
地面に繋がっています

※コンポストの下に穴を掘っておくと容量アップ・大雨時の浸水防止・強風対策になります。

準備するもの

設置型コンポスト

かき混ぜるもの



水分調整材

落ち葉や雑草、土
ワラやもみがらなど

「コンポストとは？」

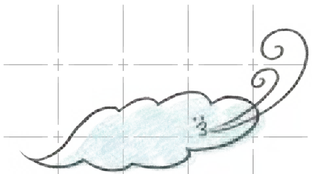
コンポストとは、生ごみや落ち葉など家庭から出る有機物を
微生物が発酵分解することでできる堆肥や、それを作る容器
のことです。

分解のメカニズム

土の中のたくさんの種類の **微生物** や **虫** が生ごみや庭ごみを分解していきます。

※アメリカミズアブやミミズは
生ごみの分解スピードを加速させます

分解には酸素をたくさん使うため
コンポストの中は酸素不足になりやすく
嫌気性に偏りがちになります。
すると中身はかたくなり、少し臭うようになります。
よくかき混ぜ酸素を送り、好気性に偏りを戻しましょう。



虫たちとも協力！生ごみも庭ごみも同時に処理できる最強の処理機！
虫は苦手だけどコンポストをしたい人は庭ごみから始めてみて
微生物活動のメカニズムを理解してみるのもおすすめです。

分解しやすいもの

- 落ち葉、細い枝
  （手ばさみで切れない枝はNG）
- 米ぬか
- 生ごみ全般（腐ったものはNG）
- 使い終った揚げ油
- たまごの殻

分解が遅いもの・入れない方がいいもの

- 野菜の芯、皮
- 果物のタネ
- 魚や動物の骨
- 貝がら
- 大きいタネ

※生ごみを入れる場合は新鮮なうちに！
土と併用すると効果的！

「コンポストのいろいろな使い方」

庭ごみ中心の使い方

ニオイや虫の発生が気になる方におすすめ

生ごみ中心の使い方

ニオイや虫の発生が気にならない方におすすめ

※コンポストに入れるものはそれぞれの家庭で違います。ご紹介する方法は一例ですので、試しながら好きなやり方でごみ減量に取り組んでください。より良い土づくりに関心のある方は土や肥料の専門書などでご確認ください。

庭ごみ中心

一例）

①フタは閉めきらず、角材などを挟んでスキマをつくり分解に必要な酸素が入るようにします。

②分解には水分も必要なので、雨などを利用して容器の中に水分を補給しましょう。

③庭ごみ中心だと炭素率が高く、発酵分解は遅いです。ときどき生ごみを入れることでも促進されますから、虫が発生しにくい気温の低い時期に入れてみるのもおすすめです。生ごみを入れたときは落ち葉や雑草土などを被せておきましょう。

④いっぱいになったら、容器を引き上げ、中身をひっくり返して土やシートで覆うなどして、しばらく放置しましょう。

※容器がいっぱいになったように見えても、しばらくするとまた隙間ができてきます。

コンポストが2基以上あれば、容器のまま熟成（放置）させてもいいです。

入れたもののカタチが崩れ、熱をもっていない状態になれば、腐葉土として土壌改良に使えます。
（肥料を加えて家庭菜園などに使えます）

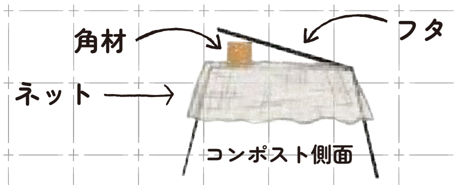
生ごみ中心

一例）

①入れ始める前に、敷材として落ち葉や土を3cm程度敷きます。

②水切りした生ごみを投入して、同量の落ち葉や土を混ぜ込み水分を調整します。混ぜたものの上に、さらに土を被せておくと虫対策になります。

③虫の侵入を減らすためのネットを載せ、本体とフタの間には角材などでスキマをつくるようにすると分解に必要な酸素が供給されやすくなります。

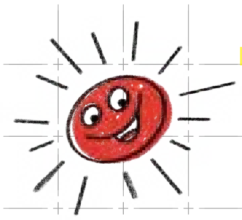


④数日間隔で中身を混ぜます。
※生ごみが出るたびに②～④を繰り返します。

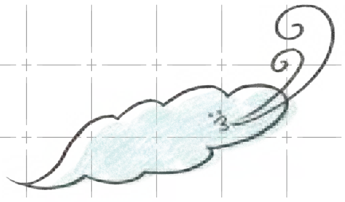
⑤いっぱいになったら、容器を引き上げ、中身をひっくり返して土やシートで覆うなどして、3ケ月程度熟成させましょう。
（夏は期間が短め、冬は期間が長め）

※コンポストが2基以上あれば、容器のまま熟成（放置）させてもいいです。

設置場所確認をしてください



日当たり良し！



風通し良し！

直接土の上良し！

容量アップ・浸水防止・強風対策のために10～30cm 掘って埋めるのがおすすめ

水はけ良し！

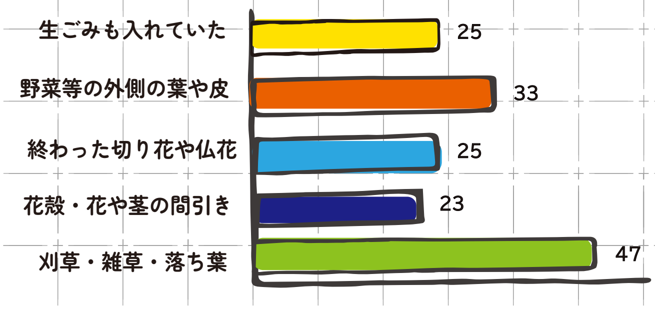
「コンポスト実践者さんの声」

コンポストのおすすめポイントは？

庭ごみを中心に入れていて、困ったことは何もありませんでした。

ごみが予想以上に削減できて良かったです。
削減できると、ごみ出しが楽になり、ごみ袋の枚数も減って良いことばかりでした。

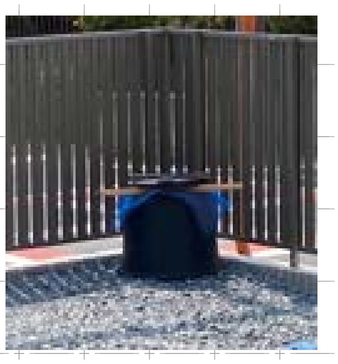
雑草や落ち葉を中心に入れています。
コンポストに入れる生ごみは葉野菜・根野菜の切れ端、茶葉なんかを週に1回くらいのペースで。
家で玄米を精米しているので、投入するとき一緒に米ぬかも入れてます。
捨ててしまいがちだった米ぬかも分解促進に活用できてホントにごみが減りました。



コンポストに何を入れていましたか？（複数回答）

コンポストを使ってみて気を付けるポイントはどこでしたか？

初めてコンポストなので、臭いを気にし過ぎてキッチンから少し離れた場所に設置しました。
距離があることで面倒になってしまう時があります。
コツをつかめば臭いは抑えられることが分かったので
設置場所を近くに移動しようかと考えています。



コンポスト生活はいかがですか？

無理なく、人にも環境にも良いシステムが自然と出来上がっていくといいなぁと思いました。
関心を持つ人が増えることで、四日市全体のごみの減量につなげていってほしいと思います。

スムーズにコンポストを使うことができました！
今後もこのような機会を設けてごみ削減を推進してほしいです。